

子どもたちの 元気をサポート

先月号に引き続き、特色ある教育活動を支援する「田村っ子の元気を支援する事業」をお知らせします。今回は、25年度に行った市内7中学校の取り組みを紹介します。

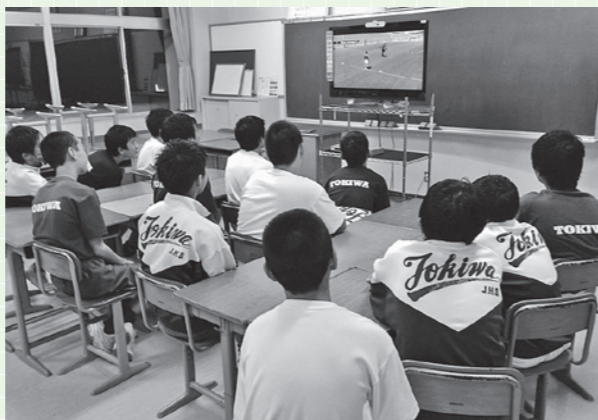


田村市立滝根中学校

滝根中学校

昨年度に引き続き滝根中学校では、学年別の学習旅行を行いました。1年生は日光東照宮と日光江戸村、2年生は筑波エキスポセンターとJAXA筑波宇宙センター・国土地理院、3年生は中尊寺と毛越寺を見学しました。

普段の生活では、なかなか足を運べない史跡や名所、科学校施設などを訪れ、生徒たちは見聞を広めることができました。



常葉中学校

常葉中学校では、生徒の健全な身体を育成するために、部活動を奨励し、部活動ごとにDVDを購入し練習の仕方やポイントを学んで日々の練習に生かしました。

その結果、新人戦ではサッカー部が優勝、ソフトボール部が2位、男女バスケットボール部とバレーボール部が3位に入賞するなど、生徒の体力や技術力が著しく向上しました。



船引中学校

船引中学校では、学年ごとに裏磐梯に行き、松原湖や五色沼周辺を自然に親しみながら散策しました。生徒たちは、散策路周辺の樹木の種類が田村市とは異なりブナやカエデが多いことや、松原湖や五色沼が磐梯山の噴火によってできたことを学びました。その後、猪苗代町の施設を利用して芋煮会を行うなど、秋の一日を自然に触れ、楽しい一時を過ごしました。



大越中学校

全校生徒で、いわき方面への学習旅行を行いました。日産いわき工場では、ほぼ無人化された先進的エンジン作りを見学し、かまぼこ工房では、自分のデザインしたかまぼこ作りを行いました。その後アクアマリンふくしまで、見学と世界最大級のタッチプール「蛇の目ビーチ」の体験活動をし、秋のいわきを満喫しました。



都路中学校

都路中学校では「目標を持って地道に努力を重ねる」というねらいを実現させる活動を行いました。磐梯山の登山の予定でしたが、天候が急変して吾妻小富士に場所を替え、一人一人が目標に向かって努力し、最後まで粘り強く頑張ることができました。荒々しい噴火口や立ちのぼる噴煙を目の当たりにするなど、生徒にとっては自然の雄大さを感じる貴重な体験となりました。



船引南中学校

10月22日(火)に全校生徒で岩手県への見学学習に行ってきました。平泉方面には中尊寺や毛越寺など、たくさん有名な所跡があり、生徒たちは目を輝かせて見学しました。

笑顔で見学している生徒の姿からは、さらに元気になった様子が見えられました。

この事業を通して、生徒の成長していく姿が見られ、充実した一日になりました。



移中学校

移中学校では本事業を活用し、劇団四季の「キャッツ」を観劇しました。生徒たちは、迫力の演技や歌唱力、趣向を凝らした演出のステージを生で観ることができました。そして、素敵なストーリーに大きな感動を得ることができました。

本物の舞台芸術を観劇する機会となったこの経験を生かし、生徒を表現力豊かに育てていきたいと考えています。